

マカオのカリタス、こころんを訪問

9月29日、マカオで高齢者 障害者 ホームレスなどを支援する「カリタス（澳門明愛）」の関係者 19 名と、通訳として同行した日本障害者リハビリテーション協会の上野悦子さんがこころんを訪問。カリタスはマカオに 30 の施設があり、今回の来日は上野さんと、カリタスの幹事であり香港リハビリテーション協会にも所属するポールさんとの交流がきっかけでした。



この日は午前中、泉崎村カントリービレッジでお互いの活動を紹介しあった後こころんへ移動し、利用者たちによるエコバック制作の様子やグループホームこころんハウスを視察。次に直売・カフェこころやで昼食と買い物をすませ、午後は矢吹の蔵元 大木代吉本店で酒蔵見学と交流会が開かれました。



交流会の中で「こころんの」地域に根ざしながら利用者とスタッフが区別なく活動している姿に感銘を受けた。しかしマカオでは障がい者との間には孤立感があり、例えば一緒に食事をするだけで周囲から見下される傾向がある」と話すポールさんに対し、こころんスタッフの一人は「日本でも以前はそうだった。世の中や社会を変えることも私たちの活動目的のひとつである」と話しました。

カリタスの皆さんの予定は10月2日まで日本に滞在し、東京で開催される国際福祉のイベントに参加後、帰途につくとの事でした。

このごろの

直売 カフェ
こころや

このコーナーでは、こころんが運営する職業訓練施設「直売 カフェ こころや」の最近の様子をお伝えします。

こころや初秋の旅・いわき

9月27日(月)～28日(火)の臨時休業を利用して、こころやスタッフ・メンバー総勢17人で、いわきに研修旅行に行ってきました。こころや開業4年目にして、初めての施設旅行でしたので、みなさん終日ワクワクでした。

1日目は遠野キャンプ場にお昼ぐらいいに到着、皆思い思いに焼肉、焼きそば、スイカなどを食べました。

つぎに、いわき石炭・化石館・ほるるに行きました。いろいろな化石が展示してあり、また当時の炭鉱の造りも素晴らしく、まさに黒いダイヤと言われた、昭和の模様を復元してありました。

今回の宿、太平洋に面している新舞子ハイツに着いたのが4時過ぎでした。宴会では、一人一人今後の抱負が語られ、「いまのこころやで満足です」「お菓子工場に期待しています」「ぜひA型事業所に」など、個々のこころやに対する思いがありました。

2日目は、まずアクアマリンに行きました。ここでも普段見ることがなかなか難しい魚を見ることが出来ました。感動したのは、人が通れるトンネルです。4方が水槽なので、まるで海のなかにいるような感じでした。

最後の研修施設・障がい者施設・スペースけやきにはお昼前に到着しました。施設長からあいさつと施設の説明があり、普段宅配されているお弁当をおいしくいただきました。後から施設長にお話しを伺ったところ「一日200件の宅配があります。現在利用者は54人です。宅配の他、多くの施設で働いています」とのことでした。

けやきの輪ゴム詰め施設で働いている20歳の女性は、「輪ゴムを箱に詰める作業はむずかしいです。でも、みんなとおしゃべりできたり、一緒に仕事出来るのがうれしいです。なにより、相談に乗ってもらえることがありがたいです」と笑顔で話していました。

また、けやきの豆腐販売所にも行ってみました。ここは18人の利用者と5人のスタッフでやっています。「1日300～500丁作っています。一般家庭のほか、イトーヨーカドーやマルトさんに卸しています」と話しておりました。

スペースけやきを後にして、いわきの研修旅行は無事終わり、我々はこころやに向かいました。帰りは皆ぐったりした様子でした。(栄)



みんなのひろば

ころんってこんなところ★ボランティア活動の巻

生活支援センターころんでは5月から11月まで、奇数月の第3金曜日に地域の清掃活動を行っています。

施設のある泉崎村になにか役立つことをしようと考え、施設が開所した平成16年から7年間、ころんの利用者が地域のみなさん、毎回約20名が参加しており、今年は鳥峠入口付近(八丸芦の口線)をゴミ拾いをしています。

ころんでは、この清掃活動に参加して下さるボランティアを募集しています。興味のある方は、ぜひお気軽にお問い合わせ下さい。



ちょっとお知らせ・裏山プロジェクトより

2月に生活支援センターころんの隣にビニールハウスが完成しました。この夏は、ビニールハウスでの農作業が本格始動！ベビーマーファから始めて、トマトや茄子、空芯菜などにもチャレンジしました。

高温の日が続いた時もみんなでハウス内の温度計に注意を払いながら、換気や冠水を行い、作物を大事に育てました。

ビニールハウスのお陰で雨天でも毎日作業ができるようになり、ころん裏山プロジェクト(外作業チーム)の活動の幅も広がりました。

今後は、ブルーベリーの生育が期待され、実がつき、それをどう加工するかを楽しみにしています。



裏磐梯を満喫！



6月のレクリエーションは、「宝の山を登る」と題して、裏磐梯へ行ってきました。

今回はなんと、磐梯山山頂を目指す登山コースと、五色沼散策コースの2本だて。欲張りな自分は両方行きたい！でも選べるのはひとつだけ(当然か)。う～ん迷う。

「山に登れば五色沼も見えるよ！」と聞いて、欲張り男が選んだのは登山コース。

山登りの初心者なりに登山装備を考えて参加。当日は登山用ステッキを借りて、気分はすでにアルピニスト。

前日の雨は上がり清々しく晴れ、登山には最高の日でした。五色沼も綺麗に見え、その隣には松原湖が広がっていました。

ああ～大自然。空気も上手けりゃ山で食べるおにぎりも又格別。心癒された反面、日頃の運動不足が……それは別として、なんだかんだ言いながらも、毎回レクを楽しみにしている僕です。(Koji)